



ソード・ワールド2.0リプレイ

少女人形

みやしい／筋肉外道会
イラスト／ ANIKI

PARA☆DICE☆FACTORY

総合魔術研究報告会記録

file 1 キメラなどの魔法生物を研究するグループ、人の精神を研究するグループ、ゴーレムを研究するグループなどが集まって、互いの研究を総合し高みを目指す。究極のゴーレム、完全な生物が作れるかの試み。人は創造の神を越えられるのか。私のゴーレムや人形の技術がここで生かされるだろう。

file 2 キメラなどの“柔らかい”魔法生物を扱う班と、ゴーレムなどの“硬い”魔法生物を扱う班との合同研究から、新しい義肢にも使える技術が生まれた。これからはもっと可動性の高いゴーレムが作れるようになるだろう。私の趣味のドールにもその技術は応用できそうだ。

file 3 魔法素材工学の研究班が、生体をベースに新しい素材を開発。耐久性に問題は残るが“新しい生物”の構築に大きく一步前進した。

file 4 ゴーレム研究班が、素材とマナが交じり合う現象を発見。どうやら時間がかかるようだが、うまく使えば、魔法との親和性の高いゴーレムを作れるかもしれない。

file 5 精神分野の専門家がプログラムではなく、自立思考ができるゴーレムを考察している。“柔らかい”魔法生物の研究と組み合わせれば、個性さえ生まれる可能性があるとのこと。しかしそれには高度な脳を人工的に作ることができなければ難しいだろう。

file 6 研究の方向性が定まり、形のあるものが生み出されようとしている。自立思考のできる“柔らかい”素材の人型ゴーレム。その研究に、私のドールの技術を使いたいと言ってきた。私の功績が高く評価されているということだ。

file 7 奴らはなにもわかつちやいない！ 人間になつちやダメなんだよ！

——操霊術師“DOLL M@STER”アウリス

もくじ

キャラクター紹介

5

第一話 なにも恐くなんかない

19

第二話 夢を見る人形

103

第三話 勇気を出して “好き” と言いたい

165

あとがき

257

キャラクター紹介

* * * * *

GM では、キャラクターができましたね、自己紹介からいってもらいましょうか。

プレイヤーA 名前はソネット・ライトです。14歳の人間の女の子。経歴が、「投獄されたことがある」「破産したことがある」「同じ夢を何度も見ている」ってゆーのが続きます…。

プレイヤーG ソレ14歳？

プレイヤーA（以降ソネット） この「同じ夢を何度も見ている」は悪夢だと思うので、きつと可哀相な子です。ちなみに特技は大食いです。一時期、貧しい生活をしていたおかげで食いだめができるんですよ。決して大食いだけど太らないとか言いたいわけじゃありません。

プレイヤーB ほんとに角野卓造でいくつもり？

ソネット 違うよ。ギャル曾根のほうだよ、名前がソネットなんだから（笑）。

プレイヤーB ソレか!?

ソネット もととの能力値の生命力が8しかないので、大食いは自慢でいくらでも入り

ますが、すぐおなかを壊すのでよろしく。

プレイヤーD ソレちつともギヤル曾根じゃない。

ソネット ちなみに、フェアリーテイマー2レベル、コンジャラー1レベルなので、魔法使いです。前線には行きません。

プレイヤーB 続きまして、タビットのオス、18歳のポッポリートです。名前が覚えづらいと思うので、「ウサ吉」でも「ウサ公」だろうが、「おい、ウサギ！」だろうが一向に構いません。

プレイヤーD ポッポだね？

ソネット ウサちゃんだね？

プレイヤーB（以降ポッポリート） ソレはやメロ。オレの品位が下がる（笑）。

プレイヤーD うゝさゝちゃゝん。

ポッポリート 前に大規模な蛮族狩りに参加していたことがあって、そのことを鼻にかけてながらニヤリと笑うことが良くあります。

プレイヤーF なーに、ちょっと気が向けば「ウサギ狩りだ！」（笑）

ポッポリート おいおい、狩られるのはどっちかな？

ソネット かつこいいーよ。

ポツポリート マギテック2レベル、シューター1レベルの後ろから撃つタイプのキャラです。本当はガンカタやりたかったんですけど無理ですね、この能力値じゃ。

プレイヤーD ウサギの時点で難しいと思うよ。

ポツポリート 正解です。経歴は「告白されたことがある」、「罪を犯したことがある」、「大きな遺跡を発見したことがある」となっています。

ソネット ああ、なるほど。渋い感じでうまくまとまっていますな。

ポツポリート そんなわけで、戦力外ということを認識して頂きたい。

ソネット 戦力外が二人続いたことになりますよ。

プレイヤーC（以降クリュー） クリュー・ドレッドノートです。ナイトメア人間生まれです。女16歳、生まれは魔動機師。マギテック1レベル、グラップラー2レベルで、回避に重点をおいていますがHPが低いです。《投げ攻撃》を主体でいきたいと思っています。経歴は「有名人の友達がいる」、「大きな遺跡を発見したことがある」、「役に立たない知識を持っている」。役に立たない知識は任せて下さい。

プレイヤーD 名前はゾーリンゲン。まあ、縮めてゾルで。ナイトメア人間生まれで、魔術師生まれですが技能はソーサラー1レベル、ファイター2レベル。で、常に「異貌」の

状態を保っていて、金属鎧を着て前線でガシガシぶん殴りたいってゆうタイプの魔法戦士でいくつもりです。

ポツポリート 顔にいつも隈取りみたいなのができたり、角が生えたりして「ふあつきゅー！」みたいな？

プレイヤーD（以降ゾル） うん。まーなんてゆうか、この格好見て寄ってくる奴は、本当に仕事の依頼をする奴か命知らずのどっちかだって踏んでるんで。

ソネット なるほど。ちよつと奇抜なファッションをしていたりして欲しいよね。
クリュー 『シャドウラン』 みたいな？。

ソネット ちよつと歌舞いて欲しいくらいだね。他人が近寄り難いみたいな。

GM ちよつと弾けた若者だね。

ゾル パンクなキャラクターもいいかもね。「経歴はガキ大将だった」、「神の声を聞いたことがある（と信じている）」、「大失恋したことがある」。多分ナイトメアの血筋に関係することなんだろうな。

ポツポリート 「異貌」 化しっぱなしだからと思うんですが。

ゾル 逆に大失恋をしてから、「異貌」化し続ける方向でいこうという神の声を聞いた。

ソネット 「ナイトメアだって隠してたんだね」 みたいなこと言われて振られるわけ

ですよ。

ゾル そうそう。きつとソレだ。

ソネット 「じゃあ、オレは隠さない」みたいな。

ポツポリート かつこいいなー。

GM ねえソレ『ウォーハンマー』で聞いたことあるよ？「オレは髪を逆立てる！」（笑）。

ゾル 死亡フラグじゃん！

ソネット あの人、死亡フラグ決定〜。

プレイヤーE 名前はミレイユ。ルーンフォークの女、1歳。

プレイヤーF 1歳キター。

プレイヤーE（以降ミレイユ） 経歴が「田舎で育った」、「魔物に襲われたことがある」、「忘れられない恐怖を体験したことがある」ということがあったのが冒険者になった理由という。シューター1レベル、スカウト2レベル、フェンサー1レベル。攻撃サポート系のキャラクターという感じかな。キャラクター的には、最初は無表情キャラになるんではないか。

ポツポリート いいんじゃないでしょうか。

GM 学習型ですか、学習型ですね？

ソネット だんだんと笑えるようになるんだよ。

ポッポリート じゃあ、人の死体を前にこういうときどうすればいいか？「笑えばいいと思うぜ？」ニカア（笑）。

ソネット 教育係を間違えました。

ゾル ダメだ。その師匠は絶対ダメだ（笑）。

ミレイユ 多分冒険に出たあたりで、タコスかパスタを食べてソレが癖になるようなキャラクターだと。

ゾル おいしくタコス。

ポッポリート そんな解りづらいボケを。あれ視聴率なかったら、多分。

ゾル あたしは大好きなんだけどね。

ポッポリート 『エルカザド』は最後まで見ました。

プレイヤーF 人間の男で、名前はローレンス。

ソネット 推定主人公だね、人間だから。

プレイヤーF（以降ローレンス） 経歴は「引きこもっていたことがある」。

ソネット 主人公、引きこもり（笑）。

ポツポリート まあ、良くありますよね。

ローレンス 「歳の離れた友人がいる」、「まだ恋をしたことがない」。口説きたいんだけど、自分に男らしさがないってことで、男らしさを磨いてからにしようと思っただけで、冒険に出ました。リリースストーリーレベル、ファイター2レベルです。

ソネット なんか、引きこもりの純朴青年が間違っただけで冒険に出たみたいなの。

ローレンス そしてキメ台詞は「君を守ってあげるよ」。で、最終的には「この戦闘が終わったら、オレは彼女に申し込むんだ」って言って死亡フラグを（笑）。

ポツポリート なんで死亡フラグ立ててる人間が二人もいるんだよ！（笑）

ミレイユ というより、戻ったら彼女に子供がいるってゆー。

ローレンス ソレも死亡フラグ（笑）。「オレは髪を逆立てる！」に変わるじゃん！ゾル 死亡フラグというか自殺フラグというか。

クリュー あれ、今から始めるのは『ウォーハンマー』でしたっけ？（笑）

ソネット・ライト

種族：人間 性別：女
年齢：14 生まれ：冒険者
冒険者レベル：2 未使用経験点：0

器用度：13(+2) 敏捷度：10(+1)
筋力：15(+2) 生命力：8(+1)
知力：15(+2) 精神力：18(+3)

生命抵抗力：3 精神抵抗力：5
HP：14 MP：27

技能：
フェアリーテイマー：2
コンジャラー：1

戦闘特技：
魔法拡大／数

種族特徴：〔剣の加護／運命変転〕

所持名誉点：0



不幸を背負って生きてきたためか、生活力豊かな腹黒魔法少女になってしまった。パーティでは主にチアガールとして活動、頼もしい支援を行っている(?)。

ポッポリート

種族：タビット 性別：男
年齢：18 生まれ：魔動機師
冒険者レベル：2 未使用経験点：500

器用度：9(+1) 敏捷度：10(+1)
筋力：8(+1) 生命力：16(+2)
知力：20(+3) 精神力：18(+3)

生命抵抗力：4 精神抵抗力：5
HP：22 MP：21

技能：

マジテック：2
シューター：1

戦闘特技：

精密射撃

種族特徴：〔第六感〕

所持名誉点：0

凄腕のスナイパーを自称するパーティの
マスコット。口が悪いのはいつものこと
で、周囲からとても可愛がられている。



クリュー・ドレッドノート

種族：ナイトメア 性別：女

年齢：16 生まれ：人間 魔動機師

冒険者レベル：2 未使用経験点：0

器用度：15(+2) 敏捷度：21(+3)

筋力：11(+1) 生命力：10(+1)

知力：19(+3) 精神力：20(+3)

生命抵抗力：3 精神抵抗力：5

HP：16 MP：23

技能：

マギテック：1

グラップラー：2

戦闘特技：

追加攻撃

投げ攻撃

武器習熟／格闘

種族特徴：〔異貌〕

所持名誉点：0



投げを得意とする格闘少女。ナイトメアだが、その真の姿はまだ誰も見ていない。属性ツンデレ、巨乳。

ゾーリンゲン

種族：ナイトメア 性別：男

年齢：23 生まれ：魔術師

冒険者レベル：2 未使用経験点：0

器用度：8(+1) 敏捷度：12(+2)

筋力：18(+3) 生命力：14(+2)

知力：22(+3) 精神力：18(+3)

生命抵抗力：4 精神抵抗力：5

HP：20 MP：21

技能：

ソーサラー：1

ファイター：2

戦闘特技：

魔力撃

種族特徴：〔異貌〕

所持名誉点：0



常に異貌化しているナイトメアの魔法戦士。クールなようでいて、稀に特異なマニアぶりを発揮するナイスガイだ。

ミレイユ

種族：ルーンフォーク 性別：女

年齢：1 生まれ：射手

冒険者レベル：2 未使用経験点：500

器用度：23(+3) 敏捷度：15(+2)

筋力：14(+2) 生命力：18(+3)

知力：17(+2) 精神力：11(+1)

生命抵抗力：5 精神抵抗力：3

HP：24 MP：14

技能：

シューター：1

スカウト：2

フェンサー：1

戦闘特技：

精密射撃

種族特徴：〔暗視・HP変換〕

所持名誉点：0



パーティの便利屋になってる無表情系機械(?)少女。いろいろと学習中であり、周囲の間違った知識を真に受けることも多い。

ローレンス

種族：人間 性別：男
年齢：19 生まれ：神官
冒険者レベル：2 未使用経験点：0

器用度：15(+2) 敏捷度：11(+1)
筋力：19(+3) 生命力：20(+3)
知力：11(+1) 精神力：13(+2)

生命抵抗力：5 精神抵抗力：4
HP：26 MP：16

技能：

プリースト(ザイア)：1
ファイター：2

戦闘特技：

全力攻撃

種族特徴：[剣の加護／運命変転]

所持名誉点：0



主人公的能力を持った神官戦士。パーティリーダーに加え、ミレイユの教育係を担当している。が、時々ずれた(?)知識を教えては楽しんでいる。

第一話

なにも恐くなんかない

* * * *

GM さて。では始めましょうか。冒険の舞台となるのは、ザルツ地方はフェンデル王国。このフェンデル王国というのは、魔法文明時代の遺跡が数多く残っていることから、冒険者が多い国です。フェンデル王国の首都・デイルクルから南へ約1日程行った所、「遺跡と花の丘」の南くらい、ここに『ティレル』という街を設定しました。この街からは「遺跡と花の丘」へ約1日、西へ半日程で「ジャーベル・ウォーキーの森」、東へ2日程行くと「バルバロスの顎」があつて、冒険の舞台には事欠かないのでこの街は非常に冒険者の多い街です。近郊にはルーンフォークの里もあります。で、冒険者の店……。

ポツポリート かっこいい名前を頼みますよ、GM。
ソネット 前振りだ、前振り。

GM 冒険者の店は何軒かあるんですけど〈虹のきらめき亭〉というところがあります。この店はあるがちなことに、引退した冒険者によって運営されていたりします。と、いうところなのですが、皆さんどのように登場しますか？

ローレンス ちょうどこの街に入ってきて、彼女に言う台詞はどうかこうかと考えながら、しかし自分を磨くためには一攫千金を目指そうということ、で〈虹のきらめき亭〉に向かっ

て行きます。

GM そんなあなたに冒険者は最適です。

クリュー 進路が決まりました。

ソネット じゃあ、その道端とかで登場してもいいですか？ マッチ売りの少女風に登場します。ご飯おごってくれませんか？ ご飯おごってくれませんか？

GM ソレ、マッチ売りの少女？

ポッポリート あからさまにおごれて。人生そんなに甘くないんだよ、嬢ちゃん。

ゾル 物乞いか娼婦だよ、まるで。

ソネット だってお母さんが、ご飯はおごってもらうものだって教えてくれたんだもの。

お金がないときはそうしろって。人のいい男の人だったら、うまくすれば笑顔ひとつでご飯ぐらいおごってくれるって言ってたもん。

ポッポリート やべえ、ソネット。たいしたビッチじゃねえか。

ローレンス ひとつ聞いていいかな？ ソネットの容姿ってどういう感じ？

ソネット 着飾ってないんで、普段着しか着ていません。

ローレンス 顔偏差値最大10として、どのくらい？

ソネット 顔偏差値ですか？ 磨けば光りますよ？

ポッポリート 一般人レベルだそうです。

ソネット この後の成長に期待くらいじゃないですか、14歳ってことは。
GM つまり、マニア向けと。

ソネット あえて言えば、GM向けです。

ポッポリート ひでえなー。

ミレイユ 物乞いしてるの？

ソネット 正確に言うと、物乞いではないけど物乞い風。ご飯をおごってくれる人を探しています。

ポッポリート 台詞は物乞いだけど、マッチ売りの少女みたいにやってるんじゃないでしょうか。

ミレイユ 常識がないので、「あなたはなんでご飯がないの？」と返してしまふ。

ソネット それはね、親が冒険者っていうアコギな商売でね、罪を犯して投獄されて家が破産したの。こうして私はひとりぼっちになりましたっていう物語なの。同情する？ したらお金頂戴（笑）。

ポッポリート ひどすぎる（笑）。

クリュー 物乞いでも、もうちょつとなんかあるでしょう。

ゾル しかも「物語」って言い切ったよ。

ポッポリート 脳内設定か、これ。

ミレイユ おいしいもの食べさせてくれるんなら、お金はあるけれど。あたし、おいしいものがわからないの。

GM まだ、おいしいものを知らないんですね。

ポッポリート やった、無表情キャラだ。キター。

ソネット よかった。じゃあ私、おいしいものが食べられる所を教えてあげる。

ミレイユ じゃあ、よろしく。なぜか、連れられて行きます（笑）。

ソネット というわけで、〈虹のきらめき亭〉に行きます。

ミレイユ 一応、見かけは18歳くらいの普通の女の子。普通かどうかは、わからないけど。

ソネット やった女の子、釣れました。でも、お母さんは言っていました。女の子だからって安心するんじゃないよって。気をつけます。

ミレイユ 大丈夫、あたしルーンフォークだから。目のあたりが光ります（笑）。

ソネット ほんとですか、確認しますね。のどをぺたぺた触ります。ほんとだ、硬い。硬い？、ほんとだ。（いかがわしい動きをする）。

ポッポリートのプレイヤー（ソネットのプレイヤーの頭を張り飛ばす）。

ゾル 今、かなりいい音したよね。

ソネット なに、間違ったアクションした？

ポッポリート 文章では伝わりづらいとは思うんだが、セクハラですよ？

ミレイユ（ソネットの首を触って）あなたは、やわらかいのね。なんかドクドクしている。ソネット あどけない感じで、良くない？

ポッポリート おいおい、ここは18禁のエロマンガの世界だよ。

ソネット 想像力がたくましくありませんか（笑）？ 純粹にとらえなきゃ。ルーンフォークが確実に硬いのは首のあたりですよ。正しいですよ？

ゾル 二人差し向かいで、のどを触りあうってどんな光景よ？

ポッポリート イラストにしづらいなあ。大変だよなあ、「ミレイユ」さん？（プレイヤーのことを強調しているらしい）

ゾル からみづらいなあ。

GM こんなからみづらい人達はほつといて、別ルートで冒険者の店に向かうといいですよ。

ローレンス 〈虹のきらめき亭〉に、もういるっていう人はいるの？

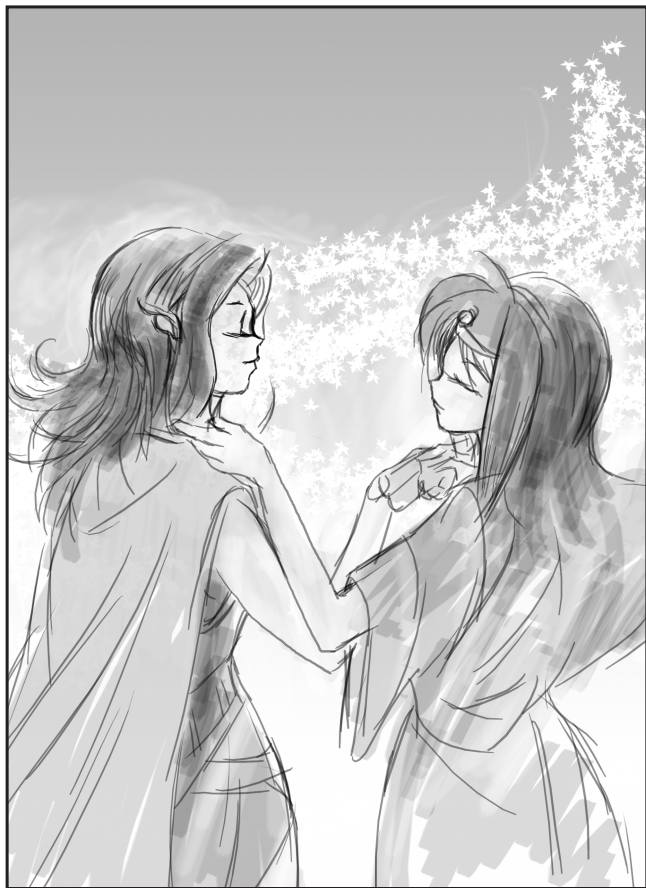
ポッポリート オレは、いることにします。クツチャ、クツチャとガム噛みながら。

ゾル 俺もいる。

ローレンス クリューは？

クリュー どうしようかな？

ローレンス 「ご飯を、ご飯を下さい」ってやるの？



クリュー 二番煎じじゃん。しかも、お金持ってるんだけど。でも、使いたくないから、ご飯下さい。

ポッポリート ひどいなあ（笑）。

ソネット お母さんは言っていました。おごってくれる人がいる限り、おごってもらいなさいって。

GM どんな育て方をされたんですか、この人は。

ソネット だって、生まれが冒険者だよ。

GM 君は冒険者を微妙に間違っている。

ローレンス クリューはどうする？ もう遺跡の中にいる？

クリュー 死にそう、一人で。いや、私もこれから冒険者の店に行きます。

GM じゃあ、〈虹のきらめき亭〉です。ここはティレルの街の冒険者の店の中でも、割りと大きなほうです。常に新人さん達が来て、パーティーを組んだりとか、ベテランの冒険者がいたりとかします。

ポッポリート 平均的な冒険者の店っていう感じですね。一番、人が集まりそうな店ですね。

GM それでこの店は年齢不詳のドワーフの女性によって運営されています。この世界のドワーフの女性は、若い人間の少女のような姿です。ピンク色の髪をツインテールにした、

非常に典型的なドワーフ美人ですねっ！

ポッポリート　なんてこった……。

ゾル　ドワーフ美人！ 典型的なのかな（笑）。

ソネット　ライバルはっけーん。

ゾル　酒場の女将をライバルにするなよ。というわけで。あ、もうボトルが空だ。ママ、もう一本（笑）。

GM　昼間から飲んだくれがたくさんいるですね。

ポッポリート　じゃあ、その脇で飲んだくれているタビット。ああ、オレにはもうなんにもなくなっちゃったー。飲んだくれています。

ソネット　暗いぞ、あれ。

クリュー　そのさらに脇でそれを見て笑っています。あつはつは、ウサギが暗くなってる
ー。

ポッポリート　おい嬢ちゃん。言葉には気をつけな？

ゾル　できるだけ、強いお酒ちょーだい。

GM　じゃあ、ここらへんで一番強い酒を。アルコール度数が90%くらいのやつを。

ゾル　それ高すぎ。

クリュー　じゃあこのメチルアルコールを（笑）。